

# 広報文芸

## 自由律俳句

おおくさの会編集室選

そろそろ冬眠明けのリハビリ始めねば

茶屋 藤原 寿郎

エプロン姿で素直に笑える小さな幸せ

茶屋 木山 輝子

恵方巻きどちらを向いても幸せに

宝谷 長尾 智恵

雪の下のほうれん草恵方巻の彩り

生山 渡辺 圭子

雪の夜をうとうとと心が春の夢を見る

茶屋 小林 道子

冬を待つ溜めていた手仕事もう雪が消える

茶屋 長谷川由美子

## 短歌

雪の下我こそ先に芽吹かんと フキのトウやらフクジュソウやら

湯河 山田 司郎

アスリートメダルに挑戦命がけ 普段の努力想いを馳せる

下石見 浅川 三郎

節分を過ぎて立春暖かく 雪の下よりフキのとうのぞく

下石見 浅川 三郎

何気なく目線を上げたその先に 紅梅二輪花の咲おり

上石見 福田 輝之

あちこちと桜並木を巡りつつ 笑顔満開ノルディックウオーク

上石見 福田 輝之

雪の朝かじかむ手足暖めぬと コタツに入れば猫の大あくび

下石見 佐伯みすず

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。

個人での投稿もできますので、お気軽に送付ください。

## 俳句

駄句駄句会編集室

春一や庭の手すりに掛け布団

萩原 岡本 健三

豪雪に耐えて古屋の梁軋む

宮内 木村萬佐子

木花咲く零下八度の野山かな

宮内 田邊登志美

道野辺や日差しの中に梅一輪

宮内 船越 裕子

午の春こころ豊かに人生百年

矢戸 和田 淑子

早咲きのヒヤシンス待つ白ピンク

菅沢 秦節

春一番平和へいわと吹きつのもり

下石見 矢田貝 元



## 「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

### 4月の日程

19日(日)14時〜15時30分

場所 文化センター 第3会議室

【問合せ】

石田由香里(08003052993)

浅野 博美(09097341887)

### 「4月」



左手で数字の四を表し右手で親指と人指し指をくっつけて指を開きながら下にあるしてくっつける(三日月の形を描く)

### 「誕生石」



生む 誕生・生まれる  
両手のひらを上にして指先をつけてお腹の前で構えてから両手を少しわん曲させて前に出す



石・石ころ  
左手の指全部を少し曲げて右手の親指と他の4指を曲げて左手のひらに当てる

### 「ダイヤモンド」



左手の甲に右手の甲をのせてつまんだ5指をパッパッと2回開く。指輪のダイヤモンドがピカピカ光っている様子

※「手話表現には、色々な表現方法があります。」

